

山口県

「誰でもできる！」3大SNSを利用したPR研修セミナーを実施

支援概要

■支援の経緯

昨年、明治維新150年を迎えたH市。自然も豊かで様々な食文化も楽しめ、多くの地域資源が豊富にあるが、更にインバウンドを含めた集客が期待できるような訴求力が高い写真や映像が提供できるPR手法を学びたいと考えている。

市としては、地方創生やガールズメディアに関わりのある株式会社C代表取締役M氏を招き、3大SNSといわれるFacebook、Twitter、Instagramの基本を学び、他の企業や自治体の事例を交えて「映える」写真や映像のヒントを得るなど、観光客に刺さる「コンセプト」や「テーマ」策定の方法を知り、より魅力的な萩市をコンテンツを発信していきたい。

■専門家による具体的な支援内容

3大SNS(Facebook、Twitter、Instagram)のアクティブユーザー数、ユーザー層や投稿方法等のデータを比較し、用語解説や機能紹介を交えながらそれぞれの特徴を説明した。

また、自治体や企業のSNSの利用事例を、広報PRにおける活用事例と非常時災害時の活用事例に分けて説明し、M市の写真コンテストや熊本地震でのK市の対応などを具体的な事例として紹介した。

さらに、「今日から簡単に始められるSNS利用の第1ステップ」としてインスタグラムの活用手順を説明した。

支援の効果

セミナーには、行政・団体関係者、事業者40名が参加。SNSの基本知識と、発信活動に役立つ効果的な手法、具体的なステップが分かりやすく理解でき、明日から役立つような知識が身についた。

また、H市のHPとSNSのリンクやフォロワーの重要性についても指摘があり、課題と今後の改善点が明確になった。



専門家の声

受講者数が定員を超え、参加者同士でのディスカッションや多くの質問があり、大盛況なセミナーだった。まずは自分たちが楽しいと思えるようなコンテンツを発信し、今後のH市の活性化に繋がるPR活動の一助になってほしい。

団体の声

支援を受けてH市の魅力を伝えるためには、発信力を高める点と効率的なPRを打ち出す点が重要であることを実感した。

民間事業者にもSNSでの情報発信の必要性を示し、市の活性化に繋がるよう、今後積極的に波及させていきたい。